山口大学教員公募

１．公 募 人 員　　教授又は准教授　１名

２．所　　属　　大学院創成科学研究科　工学系学域　建築系分野

３．専 門 分 野　　建築構造又は建築施工に関連する分野

４．担当教育分野　　学部　工学部建築学科（感性デザイン工学科）
大学院　創成科学研究科　博士前期課程　建設環境系専攻
博士後期課程　環境共生系専攻

５．担 当 科 目　　学部　　構造力学、各種構造、建築施工に関連する講義・演習及び共通教育科目
大学院　建築構造に関連する特論

６．勤 務 形 態　　常　勤（任期なし）

７．職 務 内 容　　(1) 担当科目の授業
(2) 専門分野に関する研究
(3) 研究室及び学科・専攻における学生指導
(4) その他、学内業務（入試業務、社会貢献業務も含む。）

８．応 募 資 格　　以下に掲げる条件全てを満たす者
(1)上記の専門分野及び担当科目について教育や研究を行う能力を有していること。
(2) 研究活動に精力的であり、かつ学生の教育や研究指導に熱意があること。
(3) 博士の学位を有していること。
(4) 一級建築士の資格を有していることが望ましい。

９．待　　遇　　給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。

10. 着任予定日　　令和９年９月１日以降のできるだけ早い日

11. 応 募 締 切　　令和９年３月１日（月）（必着）

12. 提 出 書 類　　下記(1)～(7)を PDF 形式の電子ファイルにして書類送付先及び問い合わせ先に送付のこと。電子ファイルのサイズが大きい場合は、適宜分割して送付のこと。メールタイトルには冒頭に【教員応募: 建築構造または建築施工】と記すこと。
(1) 履歴書
（写真を貼付し、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、所属学会、学位・論文題目、連絡先（住所、電話番号、E メールアドレス）を明記すること。）
(2) 業績リスト
①学術論文、国際会議論文、著書、解説、その他の研究発表、招待講演、特許、受賞、外部資金獲得状況(代表者等を区別すること)等のリスト。論文は査読の有無により分けること。共著者名はすべて記入し、第一著者になっている論文数が分かるように記載すること。
②構造設計作品がある場合はその概要が分かるもの、雑誌等に掲載されたもの、受賞作品、著書、解説、招待講演などのリスト。
(3) 論文別刷５編以内
(4) 現在までの研究概要（1,000 字程度）
(5) 今後の研究と教育に関する抱負（1,500 字程度）
(6) その他参考となる資料（学会活動、教育経験、博士後期学生の指導歴等）
(7) 応募者の業績等について照会可能な方２名の氏名と連絡先
（所属・職名・勤務先住所・電話／FAX 番号・電子メールアドレスなど）

13. 選 考 方 法　　提出書類による書類選考の後、面接による最終選考を行います。
なお、面接に伴う旅費・宿泊費等は本人負担となります。

14. 書類送付先　　山口大学工学部建築学科　学科長　牛島　朗
e-mail：ushijima@yamaguchi-u.ac.jp、Tel: 0836-85-9709

15. 問い合せ先　　山口大学工学部建築学科　学科長　牛島　朗
e-mail：ushijima@yamaguchi-u.ac.jp、Tel: 0836-85-9709

16. その他　　(1)山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
(2) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。
https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/
(3) 提出していただいた個人情報は、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
(4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

YAMAGUCHI UNIVERSITY 山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

イクドリ！宣言 男性の育休、あたりまえ企業。

やまぐち ともいく 応援企業



検索
山口大学　ダイバーシティ

（2026.10.01）